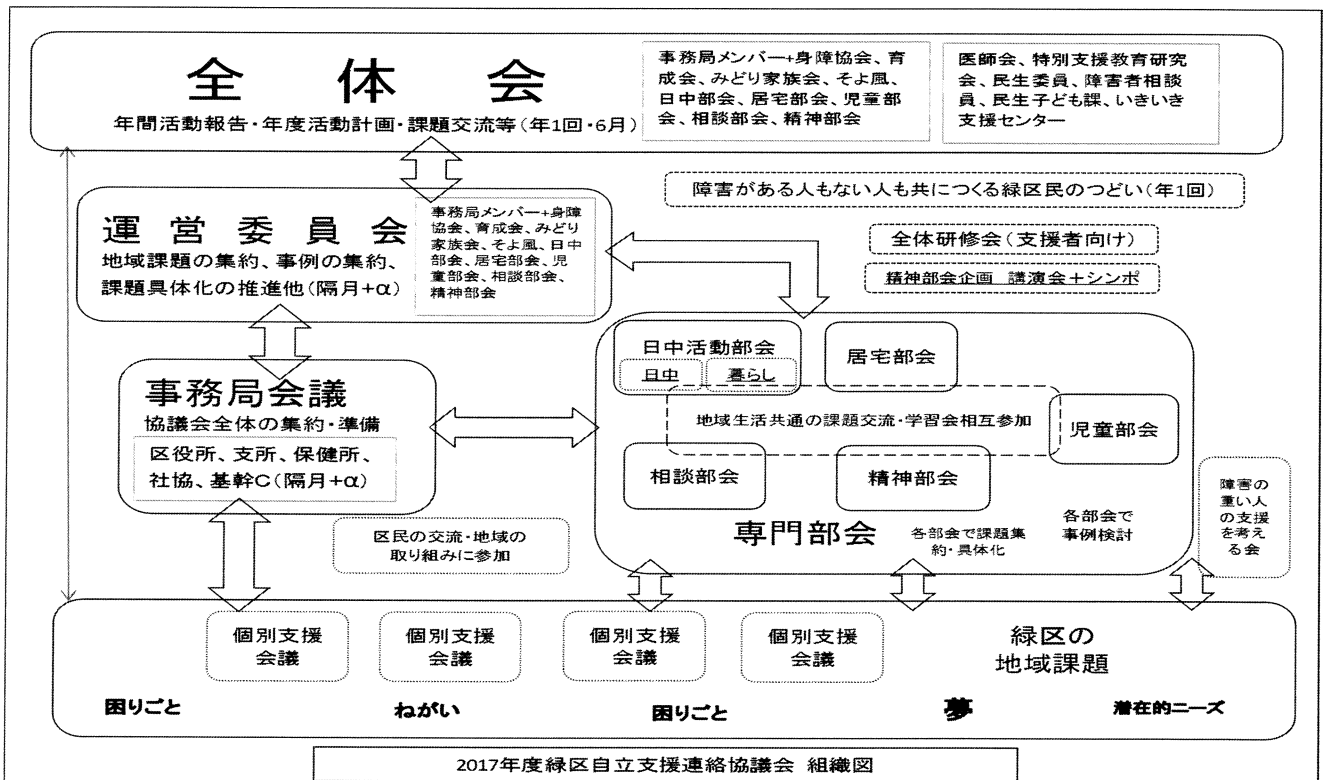


2017年度 緑区自立支援連絡協議会 活動計画

1 活動計画の柱

1. 障害があってもなくても、誰もが住みやすい街づくりに取り組みます。
 - (1) 「障害のある人もない人も共につくる緑区民のつどい」(名称変更)を開催し、啓発に取り組みます。区民とともに考えあいます。
 - (2) 区政方針や地域福祉活動計画に、協議会の課題や障害分野の取り組みを位置づけていきます。
 - (3) 大規模災害発生時に備えて、日頃から地域とのつながりを心がけて、顔の見える関係で繋がっている必要があります。地域の行事へ参加し、災害時の連携などを構築していきます。防災の仕組みを学びます。
2. 地域課題の集約と具体化に取り組みます。組織運営を工夫し進めます。
 - (1) 南ブロック(緑・南・天白・瑞穂)で地域課題を集約し、市の自立支援連絡会に提出します。新たな課題も適時取り上げていきます。
 - (2) 緑区協議会で集約された地域課題の具体化に向けて地域で一つひとつ取り組んでいきます。
 - (3) 事務局会議、運営委員会、全体会、当事者参加、構成員のネットワークづくりを引き続き進めます。
3. 地域の支援力アップのための学習や実践交流を進めます。
 - (1) 支援者向けの全体研修会に取り組みます。権利条約、意思決定支援、地域づくりをテーマに引き続き取り組みます。
 - (2) 各部会を中心に、地域課題や支援課題に応じた研修会・事例検討会等を引き続き進めます。
 - (3) 部会の枠を超えた横のつながりや、協議会構成員のネットワークを活かし、共通課題の相互交流を進めます。

2 組織



※下線の所は新たに位置づけ加えたところ

- (1) 事務局会議・・・区役所、支所、保健所、社会福祉協議会、基幹センター
- (2) 運営委員会・・・緑区身障協会、みどり家族会、緑区育成会、当事者家族団体・各部会代表、事務局会議メンバー、
- (3) 全体会
医師会、緑区特別支援教育研究会、民生委員障害部会代表、障害者相談員、いきいき支援センター、緑区役所民生子ども課、運営委員会メンバー
- (4) 部会
 - ①日中活動部会・・・日中活動事業所（生活介護・生活訓練・就労継続・就労移行・地活等）、ショートステイ、住まい（グループホーム・入所施設）（約30数か所） 基幹センター
 - ②居宅部会・・・居宅支援（ヘルパー）事業所（約50事業所）、基幹センター
 - ③児童部会・・・児童発達支援・放課後等デイサービス（約30か所）、南部療育センターそよ風、基幹センター
 - ④相談部会・・・指定相談事業所11か所、区役所、支所、保健所、児童発達センター（そよ風）、基幹センター
 - ⑤精神部会・・・精神分野の事業所、医療機関、相談事業所、保健所、基幹センター、（隣の市・区も含む）（約40数団体）
 その他：障害の重い人の支援を考える会（緑区・南区の事業所・機関）

3 年間計画

	協議会・事務局会議・運営委員会他	各部会予定(詳細は各部会活動計画参照)
4月	事務局会議(20日)	<ul style="list-style-type: none"> ・各部会で交流、学習会、事例検討、地域課題の集約等実施 ① 日中活動部会・・・定例会年1～2回予定 ② 居宅部会・・・定例会年1～2回予定 ③ 児童部会・・・定例会年7回予定 ④ 相談部会・・・定例会毎月予定 ⑤ 精神部会・・・定例会年3回他、精神部会企画の講演会の運営 ⑥その他 <ul style="list-style-type: none"> ・障害の重い人の支援を考える会(隔月) <市単位の取り組み> <ul style="list-style-type: none"> ・名古屋市自立支援連絡会(6月、10月、1月年3回)が今年度新たに設置される ・1月には、南ブロック連絡会を予定(緑・天白・南・瑞穂の4区の区役所(支所)、保健所、基幹相談センターと障害者支援課と課題交流。4区の地域課題を提出し議論)
5月	運営委員会(18日)	
6月	全体会(13日)	
7月	事務局会議(20日) 精神部会企画講演会(8日)	
8月	運営委員会(17日)	
9月	事務局会議(14日)	
10月	運営委員会(19日)	
11月	事務局会議(16日)	
12月	運営委員会(14日) 全体研修会(16日予定)	
1月	事務局会議(18日)/南ブロック連絡会・支援課との会議(16日予定)	
2月	つどい(3日) 運営委員会(15日)	
3月	事務局会議(3月8日)	

4 第7回 障害のある人もない人も共につくる緑区民のつどい

(1) つどいの名称の変更について

これまでのつどいの積み重ねを踏まえ、障害があってもなくても年齢、性別を問わず、誰もが住みやすい街づくりをすすめる「啓発」を重点に進めていくこととします。名称を「障害のある人もない人も共につくる緑区民のつどい」に改称し、第7回のつどいとして開催します。

(2) 今年度のテーマについて

第6回目に実施した音楽祭が好評でした。今後どのような形式でつどいを実行するか議論されました。今後は音楽祭→講演会形式→映画のローテーションでつどいを行うことを検討。今年度は講演会形式でつどいを実行します。

第1回目、3回目でも実施されました、改めて今年度のテーマを「防災」とし、実際被災された方の話を聞き、緑区の福祉避難所、地域の避難所の仕組みを紹介し、

第7回「障害のある人もない人も共につくる緑区民のつどい」

予定日時：平成30年2月3日（土）PM～

場所：緑区役所講堂

内容：1部 講演方式 実際被災された方
行政(熊本か派遣か)・当事者家族・支援者

2部 体験方式 体験して学べること

つどい実行委員会

8～9回実施を検討。具体的な内容や手配準備を行っていく。

構成員：各部会代表、社協、区役所福祉課、支所、基幹センター等（その他、参加を呼びかけ検討）

5 支援者向け全体研修会について

現在の障害福祉の動向や地域の課題に照らして、支援関係者向けの全体研修会を実施します。今年度は、これまで3回行ってきた全体研修会のテーマを引き継ぎ、意思決定支援・合理的配慮など障害者権利条約と、緑区の地域づくり（社会資源の改善・開発等）を考えるテーマで行います。前半を講演会、後半シンポやグループワークを行い、緑区の支援関係者の横のつながりで実践のテーマを深め学び合います。研修会の内容づくりのご意見を運営委員会に寄せてください。

愛知県障害者相談支援体制整備事業におけるスーパーバイザーの制度を活用し講師を依頼します。

予定 12月16日（土）PM

講師案（現在調整中） 玉木幸則氏

（2009年からNHK教育の福祉番組「きらっといきる」、2012年から現在までEテレ「バリバラ」に出演中）。現在、西宮市社会福祉協議会職員

6 精神部会企画講演会

～居心地のいい人と場所を求めて～

今年のテーマ「発達の凸凹って何だろう？ 社会に出てつまづいている人へ」

第1部講演会 第2部事例発表

日時：7月8日（土）13：30～16：30

場所：徳重地区会館体育室

関係者はもとより緑区民に広く参加を呼びかけ実施してきました。啓発に取り組んできたこれまでの積み上げを踏まえて、今年度より、精神部会企画の協議会の全体の取り組みとして位置づけていきます。

7 部会の活動計画

(1) 日中活動部会

年に1～2回程度 定例会を開催予定。今後、構成員の意見を集約し内容を検討していきます。

(2) 居宅部会

ア 年に1～2回程度 定例会を開催予定。他部会との共同での学習会を検討していく。

イ 学習会内容候補は、差別解消法(居宅にスポットを当てて・・・)の学習会、権利擁護・人権など具体的なものを学ぶ場。今後、内容を検討していきます。

⇒差別解消法ができて私たちの支援はどう変わるのか。以前は支援者を先生と呼ばれていたがサービスが導入されて変わった。本人とどういう関係を作っていけばよいか。

本人への言葉の言い方を検討する、接遇マナーについての学びの場。

→今後、運営委員会で内容について検討していく予定。

(3) 児童部会

ア 児童部会定例会開催日等

日にち	場所	内容
4月21日（金）	なるこ集会室	定例会
5月26日（金）	徳重支所第1.2会議室	南特別支援学校教頭先生講演
9月15日（金）	徳重支所第3会議室	法改正について 他
10月20日（金）	徳重支所第3会議室	定例会
12月15日（金）	徳重支所第1.2会議室	救急救命
2月16日（金）	徳重支所第3会議室	事業所紹介
3月9日（金）	徳重支所第3会議室	事業所紹介

イ 学習会の開催

5/26(金) テーマ「特別支援学校の現状と放課後等デイサービスとの連携」

9/15（金）テーマ「法改正について」

12/15（金）救急救命

ウ 各事業所紹介（予定） 5事業所 各事業所 5～10分程度

（4）相談部会

ア 相談部会の活動内容

- 1.各指定特定相談支援事業所、区役所・支所、保健所の情報交換・交流
- 2.相談分野で課題についての検討
- 3.事例検討
- 4.学習会 事例検討に連動する学習会
- 5.その他 自立支援協議会に関する

イ 相談部会の開催予定

日程	内容	場所
4月17日（月） 15:00～17:00	通常部会	ぼぼ1F
5月15日（月）	学習会：地域課題のテーマを深める ① 障害の重い人・医療的ケアの必要な人の生活 ② グラフで見る障害福祉サービスの現状	徳重支所第3会議室
6月19日（月）	通常部会	緑保健所集会室
7月10日（月）	学習会 テーマ 貧困・生活保護（案） ② 緑区役所民生子ども課保護係 面接指導員 ③ 仕事・暮らし自立サポートセンター 伊藤副所長	緑 保健所集会室
8月21日（月）	通常部会	区役所
9月11日（月）	事例検討（注） ひなゆり、春風、もみじ、てらす から2つ	徳重支所第3会議室
10月16日（月）	通常部会	徳重支所第3会議室
11月20日（月）	通常部会	緑保健所集会室
12月18日（月）	学習会テーマ 制度学習（案） 「我が事丸ごと」地域共生社会・地域包括ケアシステムについて	緑区役所第2会議室
1月15日（月）	通常部会	緑区役所第1会議室
2月19日（月）	通常部会	徳重支所第3会議室
3月12日（月）	通常部会	緑保健所集会室

（5）精神部会

活動計画

ア 定例会：年3回を予定

- ①講演会：発達障害について（7月）
- ②ボランティアについて学習・見学など（10月）
- ③当事者への対応の仕方・関わり方など学習会（2月）

① ②③それぞれ実行委員を設置し、担当箇所について検討していく

イ 事務局会議：2 ヶ月に 1 回を予定

ウ 講演会実行委員：月 1 回を予定

【事務局会議参加団体】

南生協病院デイケアみなみ風 鳴海ひまわりクリニック
緑区基幹相談支援センター 地域活動支援センターしかやま
希望の家相談支援事業所 リタリコワークス野並
ワークセンターメイプル はたらく工房 緑保健所

8 その他

(1) 障害の重い人の支援を考える会

今年の予定

- 1.医療的ケアについての取り組みをすすめ医療看護福祉の連携を勧めます。
- 2.実態を明らかにしながら、2回目の医療的ケア研修の開催を目指します
- 3.全国・愛知県・名古屋市の動向にも注目し学習と活動を進めます
- 4.会の在り方についても検討していきます。

お知らせ

名古屋市出前講座開催 7月11日13時から 緑区役所第1会議室

先ごろ発表された、「重症心身障害児者実態調査」の調査結果から見える特徴や傾向、特に医療的なケアが必要とされる方について、今後の市の考えや取り組み等をお聞きします。